

文化振興活動事業

高島文化フェスティバル

藤樹の里文化芸術会館で開催されてきた「湖西芸能フェスティバル」は、30年以上の歴史があります。会館が市に移管された当初は、県の共催事業として開催されてきたものの、年々予算額が縮小されてきました。一方「文化協会の文化祭」は、各地区を持ち回りで開催されてきましたが、予算規模が限られており十分な舞台演出が施せないなどの理由で湖西芸能フェスティバルと文化祭が24年度から一つにすることが決まりました。今年度から名称を「高島文化フェスティバル」として舞台の発表はもとより、運営に参加することを通して、市民の交流の場となることを目的として藤樹の里文化芸術会館で平成27年7月1日(水)~5日(日)まで開催されました。

作品展示では26クラブ総数300点近い力作が展示され、素晴らしい作品を鑑賞させていただき、心が潤いましたとの感想をいただいてあります。

舞台発表の部では、文化協会枠として今津詩吟クラブ、オカリナのんのんが出演され文化協会のクラブの方も多数出演されました。



クラブ紹介

*パッチワーク教室 (マキノ支部)

初心者向けパッチワーク教室が、指導者の白石まさえ先生によって平成25年9月に始められました。全くの未経験者、少し経験した人、ベテランの人など様々な人達19名でスタートしました。

まずはパッチワークの基本をマスターする為に、一つの作品作りから始めました。進行するスピードは人それぞれ違っていても、小さなピースをコツコツ縫い合わせていくプロセスは最近ではない自分に出会い、作品が出来上がった時の喜びはひとしあです。家族からも最近見たこともない真剣な母の姿を見たと感心されたとか…

マキノ生涯学習フェスティバルには各自2点ずつ出展することが出来ました。

この実績を生かし26年4月より正式にクラブとして発足し活動を始めました。月1回(第3日曜日)午前9時30分から11時30分まで、マキノ公民館研修室で、和気あいあいと頑張っています。



*短歌クラブ (高島支部)

毎月第2火曜日は、それぞれ自分の短歌を持ちより会員相互の意見や感想を話し合う勉強会です。

第4火曜日は前川登代子先生による指導を受け、自分の思いを伝えられるように、短歌らしい表現や文法などを学びます。新緑短歌・観月短歌そして歌集の編さんなどささやかな活動を進めています。

会員の職業や経験、家族構成、趣味などそれぞれ異なり、物の見方やとらえ方も違い、出会うたびに新鮮な発見があります。一人一人の詠まれた体験を共有し、人生を二倍も三倍にも楽しめます。

7月に永田和宏氏は講演の中で、「昨日のことは覚えていなくても、歌を作った時の自分をリアルに思い出せます。自分の時間を自分の中に残せるのが歌作りです」と話されました。そのように、大切なことを歌に詠んでいきたいと思います。



*将棋クラブ (新旭支部)

毎週水曜日・土曜日の13時00分~17時00分の間で、幼稚園児からお年寄りまで、幅広い年齢層で将棋を楽しんでいます。

特に、棋力のある小学4年生から中学生の子供は、熱の入った対局を好み、更なる棋力アップを行っています。

低学年は、講師の指導により、棋力が上がることで対局を好み、高齢者で最長者の鎌田春男さん96才は、将棋対局を生き甲斐とし、周囲の人を和ませながら、コミュニケーションを図っています。

また、秋の新旭文化祭には、将棋大会を開催し、会員以外の方に参加を呼びかけ、腕試しを楽しむようにしています。

尚、新旭将棋クラブには、女性(子供)の方数名が、対局を楽しんでいます。

新しい参加者を、お待ちしています。



朗読劇「歴娘アイカ」学校公演の実施

(趣旨)

倫理観を失いがちな現代の子どもに、高島市の郷土の先覚「中江藤樹の教え」から「人間として大切な生きる道」を学ぶ機会を提供することで、市民一人ひとりが高い志をもち、生涯にわたって学び、学んだことを人々のため、社会のために役立てようとするひとを育てる『高島の志の教育』を創造するとある平成27年度の教育基本方針に協力できるものとし、これからの中学生生活や「今後の人生」への一つの指針として実施するものです。



(内容)

「朗読劇～歴娘アイカ 藤樹先生と馬方の巻～」横浜に住むアイカは歴史大好きな中学生。高島市の先人を学ぶために、夏休み高島の祖母のところにやってきた。祖母カズコの案内で、藤樹先生と馬方の又左衛門が客の忘れた大金を届けるために榎の宿まで引き返した逸話や、高島の素晴らしい自然や風土の魅力を織り込んでいます。脚本は、市内で朗読劇団「ムサシ」を主宰する森本純一さんに書いていただきました。

平成27年6月19日にマキノ中学校で、本年度初めての公演を行い、朗読も「劇団 ムサシ」にお願いし、今後市内の各中学校でも上演の予定です。

◆ 文化振興活動事業 ◆		
活動名	事業内容	支部・クラブ名
*水墨画展	作品展をしながら市民との交流の場をいかし、文化振興に寄与する。	マキノ墨絵クラブ
*写生会	市内での絵画活動の輪を広め、交流をはかる。	美術クラブ
*西近江民謡教室・西近江三味線教室合同発表会	伝統芸能の民謡・三味線の継承、伝承、普及のため	西近江民謡教室 西近江三味線教室
*サルビアの花づくり講座 菊と盆栽の基礎講座	美しい菊の花を咲かせてみませんか?作ってみませんか…盆栽を	マキノ支部 花とみどりの会
*クリスマス将棋大会	次世代育成及び支援	将棋クラブ
*茶道教室	クラブ体験の実施	高島茶道クラブ
*春蘭展示会	春蘭を多くの方に観覧してもらい、その魅力を紹介するとともに、会員の拡大・親睦・栽培技術の向上を図る。	湖西蘭友会
*社交ダンス講習会	社交ダンスを広く知ってもらい、健康増進に努める。	マキノテンダンス
*民謡体験教室	伝統芸能の民謡・尺八の継承、保護、次世代育成と、尺八で、いろんなジャンルの音楽に挑戦して可能性を探っています。	西近江民謡教室
*社交ダンス講習会	社交ダンスを広く知ってもらい、健康増進に努める。	ソシアルダンスオーミ
*観月コンサートと オカリナ体験	オカリナの音色を楽しみ、奏で方を体験	オカリナのんのん
*楽しい和!きもので参加	楽しく着物を着て過ごす。着物の和を広げる。	着付けサークル
*湖西水墨画展	第30回記念の作品展	墨絵同好会 他6クラブ
*絵手紙グループ展	絵手紙サークルの親睦と交流	絵手紙にこにこクラブ 絵手紙サークル
*菊かある秋の夢舞台	カラオケとその他の部門の方に出演をお願いし楽しい舞台とする。	音楽部門 懐メロ会・ (新旭カラオケクラブ)
*和太鼓合同発表会	近江葦海太鼓と、あど川ふじ太鼓は、結成以来20年の節目を迎えるにあたって合同の演奏会を開催。 今回このイベントを通じて和太鼓にふれて頂き、愛好者が増えることを願っています。	芸能部門 (近江葦海太鼓) (あど川ふじ太鼓)
*オカリナ・ヨシ笛 ミニコンサート	自然がいっぱいの施設で、伝統食を味わいながらミニコンサートを開催。 参加の方々と親睦を兼ねて交流会を開催するものです。	音楽部門 (オカリナのんのん) (高島・湖夢よし笛クラブ) 今津詩吟クラブ
*クラブ体験教室	日本の文化活動継承、並びに生涯学習の中での生きがい作り。	マキノ支部
*新春子ども文化教室	子どもたちに文化に触れてもらう。	高島支部
*竹紙に描く作品展	絵手紙のすばらしさを広める。	安曇川支部
*「歴娘アイカ」学校公演	高島市の郷土の先覚「中江藤樹の教え」から「人間として大切な生きる道」を学ぶ機会を提供する。 『高島の志の教育』を創造するとある平成27年度の教育基本方針に協力し、これからの中学生生活や「今後の人生」への一つの指針としていただく。	本部事業